

平成18年度 決算説明資料

平成19年5月25日



東京スター銀行

【 目 次 】

I.	平成19年3月期連結決算の概要	1
II.	平成18年度決算の概況		
	1. 損益状況	連・単	2
	【ご参考①】 収益構成	連	4
	【ご参考②】 信用コスト	連	5
	2. ROE	連・単	6
	3. 利鞘	単	6
	4. 有価証券関係損益	単	6
	5. 自己資本比率（国内基準、速報値）	連・単	7
III.	貸出金等の状況		
	1. リスク管理債権の状況	連・単	8
	2. 金融再生法開示債権の状況	連・単	9
	3. 貸倒引当金の状況	単	9
	4. 業種別貸出状況等		
	① 業種別貸出金	単	10
	② 消費者ローン残高	単	10
	③ 中小企業等に対する貸出金	単	10
	5. 預金、貸出金の残高	連・単	11

I. 平成19年3月期連結決算の概要

◇収益性について

- 経常収益は、前期比73億円(10.7%)増加の756億円となり、また経常利益は前期比15億円(6.4%)増加の255億円となりました。
- 前期において貸倒引当金取崩益^(注)が発生した影響を除くと、税金等調整前当期純利益は前期比12億円(4.6%)の増加となりました。
また、連結当期純利益は、昨年11月17日発表の業績見通しを4億円(2.5%)上回り、161億円となりました。
- 連結業務粗利益^(注)は、前期比76億円(18.9%)増加し、478億円となりました。
- ROA、ROEはそれぞれ、1.01%、16.6%と引き続き高い水準を維持しております。

◇成長性ならびに効率性について

- 貸出金は、子会社における住宅ローン債権譲渡分を除けば、実質前期末比1,639億円(16.3%)増加し、1兆1,690億円となりました。
- 貸出金利回り^(注)は、前期の3.14%から3.21%へ向上いたしました。
- 一方、預金(含む譲渡性預金)も堅調に推移し、前期末比1,157億円(8.4%)増加の1兆4,804億円となりました。
- 効率性を示す、粗利益経費率^(注)は前期の68.7%から65.2%へ改善いたしました。

◇アセット・クオリティについて

- 金融再生法開示債権比率(いわゆる、不良債権比率)は、前期末の3.44%から、3.05%に低下いたしました。
- 信用コストに関しては、上記のとおり、前期に貸倒引当金取崩益^(注)が33億円発生いたしましたので、この特殊要因を除くと、前期の51億円から39億円と、前期比11億円(22.9%)減少いたしました。
- 自己資本比率(国内基準)は、新規制(バーゼルⅡ)下においても、9.52%(速報値)と、高い水準に達しております。

(注) 旧東京相和銀行等からの買取債権の債権金額と取得価額の差額(取得差額金)より生じる収益を控除した計数を使用しております。

【ご参考】

	平成19年 3月期 実績(A)	平成18年3月期実績(B)		平成19年3月期 業績見通し (11月17日公表)	
		増減 (A)-(B)	増減率		
経常収益	75,643	68,323	7,320	10.7%	75,500
経常利益	25,588	24,043	1,545	6.4%	26,500
当期純利益	16,108	17,149	△1,041	△6.0%	15,700
1株当たり当期純利益(円)	23,012.13	24,499.10	△1,486.97	△6.0%	22,428.57

II. 平成18年度決算の概況

1. 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

		平成18年度	平成17年度	増減
連結粗利益	1	54,732	48,781	5,951
資金利益	2	42,123	38,740	3,383
役務取引等利益	3	9,296	8,690	606
その他業務利益	4	3,312	1,349	1,963
営業経費(△)	5	31,253	27,648	3,605
一般貸倒引当金繰入額(△)	6	△ 427	—	△ 427
臨時損益	7	1,682	2,910	△ 1,228
株式等関係損益	8	776	415	361
不良債権処理額(△)	9	5,589	5,189	400
貸出金償却(△)	10	4,351	5,159	△ 808
個別貸倒引当金繰入額(△)	11	1,181	—	1,181
その他の債権売却損等(△)	12	57	29	28
その他臨時損益	13	6,495	7,683	△ 1,188
経常利益	14	25,588	24,043	1,545
特別損益	15	1,287	4,979	△ 3,692
うち固定資産処分損益	16	30	1,340	△ 1,310
固定資産処分益	17	121	2,007	△ 1,886
固定資産処分損(△)	18	90	667	△ 577
うち償却債権取立益	19	1,289	5	1,284
うち貸倒引当金取崩益	20	—	3,716	△ 3,716
税金等調整前当期純利益	21	26,876	29,022	△ 2,146
法人税、住民税及び事業税(△)	22	10,674	12,404	△ 1,730
法人税等調整額(△)	23	93	△ 531	624
少数株主損失	24	—	—	—
当期純利益	25	16,108	17,149	△ 1,041

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益-資金調達費用) + (役務取引収益-役務取引費用) + (その他業務利益-その他業務費用)

(連結対象会社数)

(単位:社)

		平成18年度	平成17年度	増減
連結子会社数	26	2	4	△ 2

【単体】

(単位:百万円)

		平成18年度	平成17年度	増 減
業 務 粗 利 益	1	48,982	45,586	3,396
資金利益	2	41,255	37,809	3,446
役務取引等利益	3	4,996	6,342	△ 1,346
その他業務利益	4	2,729	1,435	1,294
経 費 (除く臨時費用分)	5	30,960	26,372	4,588
人件費	6	12,103	11,725	378
物件費	7	17,504	13,304	4,200
税金	8	1,353	1,343	10
業 務 純 益 (一般貸倒引当金繰入前・のれん償却前)	9	18,022	19,214	△ 1,192
一般貸倒引当金繰入額 (△)	10	—	—	—
のれん償却額 (△)	11	—	—	—
業 務 純 益	12	18,022	19,214	△ 1,192
うち債券関係損益	13	21	815	△ 794
臨 時 損 益	14	3,695	2,960	735
株式等関係損益	15	772	△ 24	796
不良債権処理額 (△)	16	3,230	4,510	△ 1,280
貸出金償却 (△)	17	3,215	4,510	△ 1,295
個別貸倒引当金繰入額 (△)	18	—	—	—
その他の債権売却損等 (△)	19	14	—	14
その他臨時損益	20	6,153	7,496	△ 1,343
経 常 利 益	21	21,717	22,174	△ 457
特 別 損 益	22	4,776	6,789	△ 2,013
うち固定資産処分損益	23	42	1,370	△ 1,328
固定資産処分益	24	121	2,007	△ 1,886
固定資産処分損 (△)	25	78	637	△ 559
うち償却債権取立益	26	1,284	3	1,281
うち貸倒引当金取崩益	27	3,472	4,845	△ 1,373
税引前当期純利益	28	26,494	28,964	△ 2,470
法人税、住民税及び事業税 (△)	29	9,926	12,536	△ 2,610
法人税等調整額 (△)	30	971	△ 267	1,238
当 期 純 利 益	31	15,595	16,695	△ 1,100

【ご参考①】 収益構成（連結）

当行の収益は、自ら行った与信業務等による収益（一般業務収益）のほか、旧東京相和銀行等から額面以下の価額で取得した債権より生じる収益（買取債権収益）から構成されております。

当行では、買取債権収益を控除した一般業務収益が当行業務の業績をより適切に示しているとの考えから、内部管理上、当該収益に基づく業績評価を行っております。

買取債権収益

(単位:百万円)

		平成18年度	平成17年度	増 減
買取債権収益	1	11,767	15,101	△ 3,334
取得差額金の償却（資金運用収益計上分）(A)	2	6,777	8,447	△ 1,670
取得差額金の償却 （貸倒引当金繰入額との相殺前）	3	6,900	8,813	△ 1,913
貸倒引当金繰入額との相殺額	4	△ 122	△ 366	244
取得差額金の償却（役務取引等収益計上分）(B)	5	87	103	△ 16
買取債権償還益・回収益	6	4,778	6,185	△ 1,407
貸倒引当金繰入額との相殺額加算	7	122	366	△ 244

(注)「取得差額金」とは、旧東京相和銀行等から営業譲受等により額面以下の価額で取得した債権における、債権金額と取得金額との差額のことをいいます。

業務粗利益の内訳

(単位:百万円)

		平成18年度	平成17年度	増 減
業務粗利益（買取債権収益を含む）	8	54,732	48,781	5,951
資金利益	9	42,123	38,740	3,383
一般業務収益 (C)	10	35,346	30,293	5,053
買取債権収益 (=A)	11	6,777	8,447	△ 1,670
役務取引等利益	12	9,296	8,690	606
一般業務収益 (D)	13	9,209	8,587	622
買取債権収益 (=B)	14	87	103	△ 16
その他業務利益 (E)	15	3,312	1,349	1,963
業務粗利益（一般業務収益分）(C+D+E)	16	47,867	40,231	7,636

未償却取得差額金等

(単位:百万円)

		平成18年度 末	平成17年度 末	増 減
貸付債権(問題債権を除く)に係る 未償却取得差額金	1	17,735	29,143	△ 11,408
承継した保証債務に係る未償却前受保証料	2	752	839	△ 87
未償却取得差額金等 合計	3	18,487	29,983	△ 11,496

(注)「問題債権」とは、自己査定ガイドライン上の破綻先債権、実質破綻先債権及び破綻懸念先債権をいいます。

業績予想の内訳(経常収益)

(単位:百万円、%)

		平成19年度(予想)		平成18年度(実績)		増減率	
		中間期	通期	中間期	通期	中間期	通期
連結経常収益	4	37,000	76,400	36,629	75,643	1.0	1.0
一般業務収益	5	33,000	70,200	29,961	63,998	10.1	9.6
買取債権収益	6	4,000	6,200	6,668	11,645	△ 40.0	△ 46.7

【ご参考②】 信用コスト (連結)

信用コスト

(単位:百万円)

		平成18年度	平成17年度	増 減
一般貸倒引当金繰入(戻入)	7	△ 427	△ 3,716	4,470
個別貸倒引当金繰入(戻入)	8	1,181		
貸出金償却	9	4,351	5,159	△ 808
その他の債権売却損等	10	57	29	28
信用コスト(買取債権に係るものを除く)	11	5,162	1,472	3,690
買取債権に係る償却額の貸倒引当金繰入額との相殺額	12	122	366	△ 244
信用コスト(償却債権取立益相殺前)	13	5,285	1,838	3,447
償却債権取立益との相殺額	14	△ 1,289	△ 5	△ 1,284
信用コスト	15	3,995	1,832	2,163

2. ROE

(単位:%)

		平成18年度	平成17年度	増 減
連 結	1	16.66	20.50	△ 3.84
単 体	2	16.36	20.18	△ 3.82

(注) ROE=当期純利益÷((純資産の部期首残高+純資産の部期末残高)÷2)

3. 利鞘(国内業務部門) (単体)

(単位:%)

		平成18年度	平成17年度	増 減
(1) 資金運用利回 (A)	3	3.19	3.19	0.00
(イ) 貸出金利回	4	3.74	3.96	△ 0.22
(ロ) 有価証券利回	5	1.38	0.84	0.54
(2) 資金調達原価(B)	6	2.76	2.60	0.16
(イ) 預金等利回	7	0.55	0.53	0.02
(ロ) 外部負債利回	8	0.12	—	0.12
(3) 総資金利鞘 (A)-(B)	9	0.43	0.59	△ 0.16

(注) 1. 「国内業務部門」とは本邦店の円建取引であります。

2. 外部負債=コールマネー+売渡手形+借入金

4. 有価証券関係損益 (単体)

(単位:百万円)

		平成18年度	平成17年度	増 減
国債等債券関係損益	10	21	815	△ 794
売却益	11	95	1,320	△ 1,225
償還益	12	—	—	—
売却損	13	73	504	△ 431
償還損	14	—	—	—
償却	15	—	—	—
株式等関係損益	16	772	△ 24	796
売却益	17	772	—	772
売却損	18	—	—	—
償却	19	—	24	△ 24

5. 自己資本比率(国内基準) (速報値)

【連結】

(単位:百万円)

			平成18年度 末 (A)	平成17年度 末 (B)	増減 (A)-(B)
(1)	自己資本比率 (%) (5)/(8)×100%	1	9.52	8.95	0.57
(2)	基本的項目(Tier I)	2	100,447	87,505	12,942
	(ご参考) Tier I 比率 (%) (2)/(8)×100%	3	7.77	8.05	△0.28
(3)	補完的項目(Tier II)	4	23,571	9,790	13,781
(4)	控除項目	5	1,058	—	1,058
(5)	自己資本額 (2)+(3)-(4)	6	122,960	97,296	25,664
(6)	信用リスク・アセット	7	1,197,523	1,086,542	110,981
(7)	オペレーショナル・リスクに係る額	8	93,965		
(8)	リスク・アセット等 (6)+(7)	9	1,291,489	1,086,542	204,947

【単体】

(単位:百万円)

			平成18年度 末 (A)	平成17年度 末 (B)	増減 (A)-(B)
(1)	自己資本比率 (%) (5)/(8)×100%	10	9.42	8.84	0.58
(2)	基本的項目(Tier I)	11	98,813	86,388	12,425
	(ご参考) Tier I 比率 (%) (2)/(8)×100%	12	7.67	7.94	△0.27
(3)	補完的項目(Tier II)	13	23,543	9,799	13,744
(4)	控除項目	14	1,058	—	1,058
(5)	自己資本額 (2)+(3)-(4)	15	121,297	96,187	25,110
(6)	信用リスク・アセット	16	1,200,037	1,087,879	112,158
(7)	オペレーショナル・リスクに係る額	17	86,907		
(8)	リスク・アセット等 (6)+(7)	18	1,286,945	1,087,879	199,066

(注) 1. 自己資本比率に関する新基準(「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行が保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第19号))が平成18年度末より適用されることになったことに伴い、同期の計数は新基準に従い算出しております。(平成17年度末の計数については、旧基準に従い算出したものです)

2. 当行は、「信用リスク・アセット」の算出において、標準的手法を採用しております。

III. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

【連結】

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成17年度 末 (B)	増減 (A)-(B)
破綻先債権額	1	805	601	204
延滞債権額	2	20,451	22,260	△ 1,809
3ヵ月以上延滞債権額	3	2	6	△ 4
貸出条件緩和債権額	4	14,261	12,041	2,220
合計 (A)	5	35,521	34,909	612

貸出金残高(末残) (B)	6	1,169,024	1,031,891	137,133
貸出金残高比 (%) (A/BX100)	7	3.03	3.38	△ 0.35

保全額 (C)	8	21,027	24,535	△ 3,508
保全率 (%) (C/AX100)	9	59.19	70.28	△ 11.09

【単体】

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成17年度 末 (B)	増減 (A)-(B)
破綻先債権額	10	633	465	168
延滞債権額	11	19,482	21,057	△ 1,575
3ヵ月以上延滞債権額	12	2	6	△ 4
貸出条件緩和債権額	13	14,261	11,818	2,443
合計 (A)	14	34,380	33,348	1,032

貸出金残高(末残) (B)	15	1,164,946	1,025,534	139,412
貸出金残高比 (%) (A/BX100)	16	2.95	3.25	△ 0.30

保全額 (C)	17	21,398	24,704	△ 3,306
保全率 (%) (C/AX100)	18	62.24	74.07	△ 11.83

2. 金融再生法開示債権の状況

【連結】

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成17年度 末 (B)	増減 (A)-(B)
破綻更生債権及びこれらに準ずる債権	1	3,721	5,021	△ 1,300
危険債権	2	17,869	18,675	△ 806
要管理債権	3	14,264	12,048	2,216
小計 (A)	4	35,855	35,745	110
正常債権	5	1,138,895	1,001,195	137,700
合計 (B)	6	1,174,751	1,036,940	137,811
総与信残高比 (A/BX100) (%)	7	3.05	3.44	△ 0.39
保全額 (C)	8	21,320	25,343	△ 4,023
保全率 (C/AX100) (%)	9	59.46	70.89	△ 11.43

【単体】

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成17年度 末 (B)	増減 (A)-(B)
破綻更生債権及びこれらに準ずる債権	10	2,998	4,151	△ 1,153
危険債権	11	17,647	18,410	△ 763
要管理債権	12	14,264	11,824	2,440
小計 (A)	13	34,910	34,387	523
正常債権	14	1,135,902	996,337	139,565
合計 (B)	15	1,170,812	1,030,724	140,088
総与信残高比 (A/BX100) (%)	16	2.98	3.33	△ 0.35
保全額 (C)	17	21,886	25,713	△ 3,827
保全率 (C/AX100) (%)	18	62.69	74.77	△ 12.08

3. 貸倒引当金の状況 (単体)

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成17年度 末 (B)	増減 (A)-(B)
一般貸倒引当金	19	9,916	13,091	△ 3,175
個別貸倒引当金	20	6,683	8,154	△ 1,471
貸倒引当金合計	21	16,599	21,245	△ 4,646
貸出金残高	22	1,164,946	1,025,534	139,412
貸出金残高に対する貸倒引当金の割合 (%)	23	1.42	2.07	△ 0.65

4. 業種別貸出状況等 (単体)

① 業種別貸出金

(単位:百万円)

		平成18年度 末 (A)	平成17年度 末 (B)	増減 (A)-(B)
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	1	1,164,946	1,025,534	139,412
製造業	2	16,734	13,148	3,586
農業	3	191	249	△ 58
林業	4	56	145	△ 89
漁業	5	204	102	102
鉱業	6	3	248	△ 245
建設業	7	9,716	6,684	3,032
電気・ガス・熱供給・水道業	8	1,648	211	1,437
情報通信業	9	7,166	9,841	△ 2,675
運輸業	10	9,715	9,870	△ 155
卸売・小売業	11	28,597	38,502	△ 9,905
金融・保険業	12	70,666	75,449	△ 4,783
不動産業	13	333,467	306,514	26,953
サービス業	14	177,735	156,369	21,366
地方公共団体	15	928	1,185	△ 257
その他	16	508,113	407,011	101,102
海外及び特別国際金融取引勘定	17	—	—	—
政府等	18	—	—	—
金融機関	19	—	—	—
その他	20	—	—	—
合計	21	1,164,946	1,025,534	139,412

② 消費者ローン残高

		平成18年度 末 (A)	平成17年度 末 (B)	増減 (A)-(B)
消費者ローン残高	22	427,404	337,996	89,408
うち住宅ローン残高	23	359,676	292,966	66,710
うちその他ローン残高	24	67,728	45,030	22,698

③ 中小企業等に対する貸出金

		平成18年度 末 (A)	平成17年度 末 (B)	増減 (A)-(B)
中小企業等貸出金残高 (A)	25	1,055,662	954,366	101,296
総貸出金残高 (B)	26	1,164,946	1,025,534	139,412
中小企業等貸出金比率 (A)/(B)X100 (%)	27	90.61	93.06	△ 2.45

5. 預金、貸出金の残高

(単位:百万円)

			平成18年度 末 (A)	平成17年度 末 (B)	増減 (A)-(B)
預 金	(連結・末残)	1	1,480,455	1,364,714	115,741
	(単体・末残)	2	1,484,137	1,366,471	117,666
	(単体・平残)	3	1,413,538	1,316,031	97,507
貸 出 金	(連結・末残)	4	1,169,024	1,031,891	137,133
	(単体・末残)	5	1,164,946	1,025,534	139,412
	(単体・平残)	6	1,088,453	940,709	147,744